

記入例

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金再支給申請書

フリガナ	ツヤマ タロウ		
①氏名	津山太郎		世帯主(主たる生計維持者)を記入
②生年月日	昭和・平成 50年 1月 1日		満(47)歳
③住所	津山市山北520		
④電話番号	×××-××××-×××× (日中連絡ができる番号を記入して下さい)		

⑥公共職業安定所の求職番号又は地方公共団体が設ける公的な無料職業紹介の窓口の名称・申込み日時(生活保護を申請中である場合を除く)	×××××-×××××××××× (ハローワーク受付票の求職番号を記入)
--	---

⑦自立支援金(初回)を3月分受け終わっている(申請時が最終月である場合を今ね)こと

受けていた時期	令和3年 3月 ~ 5月
---------	--------------

⑧世帯の生計を主として維持している者であること (右欄にチェック)

⑨申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が

フリガナ	ツヤマ タロウ	ツヤマ ハナコ	ツヤマ イチロウ	
氏名	津山太郎	津山花子	津山一郎	
続柄	本人	妻	父	
生年月日	S50.1.1	S55.2.1	S30.3.1	
収入(月額)	80,000円	0円	50,000円	円 130,000円
預貯金等	150,000円	0円	30,000円	円 180,000円

収入(月額)は収入関係書類の額と一致が必要。
定期的に支給される年金や児童扶養手当等の公的給付は収入に含まれる。
預貯金等は預貯金口座の残

※申請日の属する月の収入(月額)が確実に推計できる場合はその額を、変動あるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当も合算する。

上記の申立事項に相違なく、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の再支給を申請します。

令和 4年 1月 15日

津山市長 殿

申請者氏名 津山 太郎

【受取口座記入欄】 (従前と同様の場合は省略可。長期間入出金のない口座を記入しないでください。)

金融機関名 (ゆうちょ銀行を除く)	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください)	口座名義 (カナ)
前回と同じ口座の場合は省略		1. 普通 2. 当座		
金融機関コード	7. 信漁連 支店コード			

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

(注 意 事 項)

申請内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還請求されることとなります。また、不正の内容が悪質な場合には、刑事告発を行うことがあります。